

利用者各位

デイサービスセンターおおいど

デイサービス利用についてのお願い

いつもデイサービスセンターおおいどの運営につきまして、ご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

さて、11月6日から11月19日までの間、群馬県内での社会経済活動再開に向けたガイドラインが2から1へ引き下げられました。感染拡大状況がおちついてはきていますが、これから冬を迎えるにあたり、第6波の襲来が懸念されています。

私たちは介護サービスを提供する事業所の社会的責任としてクラスターの発生は極力避けなければならないと考えています。そこで、改めて下記の通り確認とお願いがあります。

記

- デイサービスをご利用の方々及び同居のご家族様におかれましては、厚生労働省から示されている「感染リスクの高まる5つの場面」ご理解及び「新しい生活様式」の実践にご協力お願い致します。
- ご家族やご本人の県を跨ぐ往来や、県外から往来した人と接触がある場合には、ご報告をお願い致します。

※医療法人あづま会として、警戒度1の現段階においては、①移動に公共交通機関を利用していないこと
②10分程度の短時間の接触で、その間は互いにマスクを着用していること
③会食はしないこと
以上のすべての条件がクリアできていた場合、デイサービスの利用制限はしないこととします。


重ね重ねのお願いで大変恐縮ではありますが、どうぞご理解とご協力をお願いします。

以上

感染リスクが高まる「5つの場面」


場面① 飲酒を伴う懇親会等

- 飲酒の影響で気分が高揚すると同時に注意力が低下する。また、聴覚が鈍麻し、大きな声になりやすい。
- 特に敷居などで区切られている狭い空間に、長時間、大人数が滞在すると、感染リスクが高まる。
- また、回し飲みや箸などの共用が感染のリスクを高める。




場面② 大人数や長時間におよぶ飲食

- 長時間におよぶ飲食、接待を伴う飲食、深夜のはしご酒では、短時間の食事に比べて、感染リスクが高まる。
- 大人数、例えば5人以上の飲食では、大声になり飛沫が飛びやすくなるため、感染リスクが高まる。




場面③ マスクなしでの会話

- マスクなしに近距離で会話することで、飛沫感染やマイクロ飛沫感染での感染リスクが高まる。
- マスクなしでの感染例としては、昼カラオケなどでの事例が確認されている。
- 車やバスで移動する際の中でも注意が必要。




場面④ 狭い空間での共同生活

- 狭い空間での共同生活は、長時間にわたり閉鎖空間が共有されるため、感染リスクが高まる。
- 寮の部屋やトイレなどの共用部分での感染が疑われる事例が報告されている。



場面⑤ 居場所の切り替わり

- 仕事での休憩時間に入った時など、居場所が切り替わると、気の緩みや環境の変化により、感染リスクが高まることがある。
- 休憩室、喫煙所、更衣室での感染が疑われる事例が確認されている。



上記についての連絡や不明な点についてのお問い合わせは、デイサービスセンターおおいど ☎0270-40-6777（島田・伊藤）までお願い致します。